

こちら航空宇宙推進室 ニュースレター

伊藤組土建が町へ1,000万円企業版ふるさと納税



×



町は**伊藤組土建株式会社**（本社：札幌市）より、北海道スペースポート（HOSPO）の整備資金として、企業版ふるさと納税制度を通じ、**1,000万円のご寄附**をいただきました。

伊藤組土建（株）は北海道を地盤とする総合建設事業者として、これまでも町の多くの事業に参画いただき、町の発展にご協力いただいていた。今回も「**北海道に、宇宙版シリコンバレーをつくる**」というビジョンに共感いただき、HOSPOプロジェクトへのご寄附に至りました。

こちらの寄附金は、現在工事を進めています人工衛星用の発射場「**Launch Complex-1(LC-1)**」の整備と**滑走路の300m延伸工事の資金**に充てられます。

「銀河連邦子ども留学交流事業」大樹町で開催！

8月8日～10日の3日間、**銀河連邦**※各共和国の小学5年生28名がタイキ共和国に集まり、町の魅力や宇宙産業について学びました。

参加者たちは、はじめは緊張していましたが、**ピザづくり体験**や**宇宙施設の見学**を通し徐々に打ち解けていき、最終日にはみんな仲良くなりました。

今回の交流を通じて友情の輪を広げるとともに、各共和国への理解と関心を深めることができました。

※銀河連邦：JAXAの研究施設がある自治体で構成した交流組織のこと。



大樹エアロスペーススクール2023開催！

全国にあるJAXAの事業所を会場に、高校生を対象とした**JAXAエアロスペーススクール2023**が開催され、大樹町では北海道スペースポート（大樹町多目的航空公園）を会場として、8月6日～9日の間、様々な活動を実施しました。

全国から参加した高校生16名のうち、大樹高校からは2年生の清水泰成さんが参加しました。

6日に宇宙交流センターSORAで開校式を行った後、町内の航空宇宙関連施設の見学、モデルロケットの打ち上げ実験、SPACE COTANや十勝農業協同組合連合会の講義、エム・エス・ケー農業機械によるロボット農機乗車体験、ズコーシャによるドローン操縦体験など、大樹・十勝ならではのプログラムを学習しました。

見送りの際には感極まって涙する参加者もいるなど、貴重な経験を通して、かけがえのない宇宙仲間を得ることができました。



第23回ペットボトルコンテストin大樹の結果！

8月6日に行われた「歴舟川清流まつり」のイベントとして「第23回ペットボトルコンテストin大樹」が開催しました。

今年は規定の部16名・自由の部15名の計31名が出場し、参加者はこの日のために作成した機体で飛距離を競い合い、子供から大人まで白熱した戦いを繰り広げました。規定の部では、104.12mを記録した松井 正澄さん、自由の部では142.68mを記録した杉山 太洋さんが優勝しました。

デザインコンテストでは、個性豊かな機体が出揃い、堀尾 宗平さんが最優秀賞に輝きました。

また、昨年に引き続き巨大ペットボトルロケットのギネス記録をもつ翔和学園が3m程のペットボトルロケット打ち上げ、会場を盛り上げました。

順位	規定の部		自由の部	
1位	松井 正澄	104.12m	杉山 太洋	142.68m
2位	佐藤 龍寿	100.82m	半谷 日向	132.56m
3位	原田 清良	100.72m	飯塚 健斗	128.27m
4位	Space Cotan	99.74m	堀尾 希英	115.91m
5位	斉藤 星	99.43m	小松 博	108.28m
飛び賞	平岡 凧翔	87.72m	前多 恵伍	40.61m

順位	デザインの部
最優秀賞	堀尾 宗平
優秀賞	頓所 磨
優秀賞	斉藤 彩



来年もたくさんのご参加をお待ちしています！